

第2層協議体設置・開催状況（その1）

郡山市で設置された協議体の活動状況と、新たに設置された協議体を紹介します。

久留米地区



【参加者の声】

「色々な人をどう巻き込んでいくか」「集まって考えることは大事」「皆さん詳しい。もっと関心を持ちたい。」「いつも見守りに行くというよりは気にすることが大事」など

- 平成30年5月28日 協議体設置
 - 平成30年7月23日 協議体
内容：災害を想定したマップづくり
 - 平成30年9月25日 協議体
内容：マップづくり
 - 平成31年2月25日 協議体
内容：マップづくりの情報更新、薬局の紹介、通いの場の紹介
 - 令和元年5月27日 協議体
内容：昨年度の振り返り、マップづくりの更新、情報共有
 - 令和2年2月17日 協議体
内容：前回の振り返り、日々の活動についての報告、マップづくりの更新、情報共有、大阪でのフォーラム参加報告等
- 参加者：支部社協、民生児童委員、老人会、町内会、防災組織、ボランティア連絡会、明るいまちづくり、介護サービス事業所、地域包括支援センター など

熱海地区



【協議体の方向性】

「うちの地区でもサロンを立ち上げたい」と他地区からサロンの見学をする人が増えてきた。熱海地区では住民が主体となって地域を盛り上げていけるよう力を入れている。

- 平成30年10月2日 勉強会
内容：ワークショップ「いまから10年後...熱海地区で暮らし続けていくために、みんなで考えていかなければならない課題は何ですか？」

⇒同日、協議体設置

- 平成31年2月22日 協議体
内容：ワークショップ①地域で今出来ていること②さらに出来ること
- 令和元年7月31日 協議体
内容：地域のサロン活動についての実践者報告及び話し合い

大槻原田地区



【参加者の声】

「いきいき百歳体操のほか、高齢世帯支援隊を立上げて、回覧板をまわして、電球交換など18件くらい対応している」「今出来ていることを知恵を出し合って周囲に広げていければ」「地元の方も施設に入っているの、夜の時間など施設で地域の方と交流できれば」

- 平成30年8月9日 勉強会
内容：講話「あったらいいな、こんな助け合い」（さわやか福祉財団インストラクター大山氏）、質疑応答

⇒同日、協議体設置

- 平成30年10月17日 協議体
内容：前回の振り返り、協議体の愛称（『はらだ結の会』に決定）、10年後皆さんの日常生活は...
参加者：支部社協、民生児童委員、町内会、消防団、地域事業所、行政センター、医療生協、交通安全協会、公民館など

大成地区



【協議体の方向性】

地域の30近くの多種多様な団体に協力してもらい、今後構成員、サポーターとしてそれぞれの立場からできることを話し合い「助け合いを中心とした地域コミュニティーづくり」を目標に活動を行っていく。

- 平成30年11月29日 説明会
内容：事業説明、質疑応答など
参加者：町内会、支部社協、民生児童委員、医療機関、郵便局、地域包括など

- 平成31年2月4日 協議体設立総会
内容：設立総会、記念講演「あったらいいな、こんな助け合い」（さわやか福祉財団 インストラクター大山氏）
参加者：町内会、支部社協、民生児童委員、医療機関、郵便局、地域包括支援センターなど

⇒同日、協議体設置

第2層協議体設置・開催状況（その2）

郡山市で設置された協議体の活動状況と、新たに設置された協議体を紹介します。

名倉地区



【出てきた意見】

- ・自分の困りごとや悩みを話す方が少ない
- ・サロンなど男性の参加率を上げたい
- ・支える側と支えられる側の隔たりをなくしていけるような関係づくりや取り組みが大切ではないか

- 平成31年2月28日 勉強会、ワークショップ
内容：事業説明、ワークショップ（①地域で今出来ていること、②これから必要と思うこと）
- ⇒同日、協議体設置
- 令和元年11月15日 協議体
内容：外部講師を招いての勉強会及び地域で今後取り組みたいことについての話し合い
- 令和2年2月28日 協議体
内容：前回の振り返り及び高齢者生活支援アンケートに関する話し合い
参加者：町内会、支部社協、老人会、各種企業、事業所、地域包括支援センター等

安積地区



【設置の背景】

これまで安積地域包括支援センターが中心となり、地域での支え合いについて考える会を過去5年にわたり開催してきた。今後はこの会を協議体として位置づけ、生活支援コーディネーターが運営に協力していくこととなった。

- 令和元年6月28日 説明会
内容：事業説明、質疑応答など
※安積町地域の支え合いを考える連絡会として開催
参加者：町内会、民生児童委員、老人会、地区社協、医療機関、薬剤師、包括支援センター、行政センターなど

⇒同日、協議体設置
※協議体設置後7エリアの支え合いの会にSCも参加し、情報提供やニーズの発掘を行っている。

桃見台地区



【協議体の方向性】

地域の資源を活用しながら、住民のニーズ調査やそのニーズに対応するための活動を連携して実施していく。

- 令和元年6月6日 勉強会
内容：協議体についての振り返りワークショップ「ケア会議から出た地域の課題・資源について話し合おう」
- ⇒同日、協議体設置
- 令和元年12月13日 協議体
内容：外部講師を招いての勉強会を実施し、前回のワークショップの振り返りを行った。
参加者：町内会、民協、社協、保健委員会、明るい町づくり推進協議会、青少年健全育成協議会、公民館、包括支援センター

三穂田地区



【協議体の方向性】

地区で活動している方々と関係機関の連携がとれており、既存活動の拡充や情報交換を通して次世代に活動をつなげる方法を検討する協議体としていく。

- 令和元年7月24日 打合せ
出席者：区長会長、民協会長、社協会長
内容：三穂田地区で行われている通いの場を核として協議体のメンバーを増やしながらか情報共有をしていくことで協議体の設置へ

⇒同日、協議体設置

- 令和元年8月21日 説明
内容：通いの場の運営メンバーに対して協議体に関する説明を行う
- 令和2年1月15日 協議体
内容：外部講師を招いての勉強会を実施

第2層協議体設置・開催状況（その3）

郡山市で設置された協議体の活動状況と、新たに設置された協議体を紹介します。

湖南地区



【協議体の方向性】

湖南地区は広いため、8箇所エリア分けし、地域の通いの場である「笑ってうたってしゃべらんしょ」を母体として協議体の設置を進めていくことになった。

- 令和元年8月25日 勉強会【中野地区】
内容：協議体についての説明及び、中野地区での困りごと、できそうなことについてのワークショップを行った
参加者：町内会、老人会、民生児童委員、交通安全母の会、地域住民
⇒同日、協議体設置
- 令和元年11月17日 協議体【中野地区】
内容：支え合いマップづくり
- 令和2年2月2日 協議体【中野地区】
内容：支え合いマップづくり、雪かきボランティア、地域課題について

日和田地区



【協議体の方向性】

5年先を見据えて、地域の団体と連携をより強化しながら、小さい単位でのつながり作りを進めていく。また子育て世代が新たに関わりを持てる場としても活用する。

- 令和元年10月28日 打ち合わせ
出席者：区長会長、民協会長、副会長、社会福祉協議会会長、行政センター、地域包括ケア推進課
⇒同日、協議体設置
- 令和元年12月13日 勉強会
内容：外部講師を招き、各団体及び一般住民向けに協議体についての勉強会を実施し、地域の大切な取組に対しての理解を深める
- 令和2年1月10日 協議体
内容：地域の中での課題についての話し合い

西田地区



【協議体の方向性】

これまでも各団体による活動が活発であったが、団体間で話し合う場がなかった。これからは、協議体を通して、それぞれが横のつながりを持ち、話し合いを行っていくことになった。

- 令和元年9月24日 説明会
内容：説明【協議体って何？】
参加者：区長会・民生児童委員・ボランティア連絡会、保健委員会等
⇒同日、協議体設置
- 令和元年11月25日 勉強会
内容：外部講師を招き、各団体及び一般住民向けに協議体についての勉強会を実施し、地域の大切な取組に対しての理解を深める
- 令和2年2月25日 協議体
内容：免許返納に関する事例紹介、講話及び「免許返納が安心してできる地域作りについて」の話し合い

逢瀬地区



【協議体の方向性】

自分達が人との交流する頻度の話し合いの中から、地域の一人暮らしの方や日中独居の方々が気になる・心配だという意見があり、今後も各種団体で情報を共有し、話し合いを行っていくこととなった。

- 令和元年11月21日 協議体設置会議
内容：【逢瀬地区第2層協議体の設置について】
参加者：区長会・民生児童委員・地区社協・ボランティア連絡会・防犯協会・介護施設・地域包括支援センター・公民館・行政センター・郵便局・駐在所
⇒同日、協議体設置
- 令和2年2月7日 協議体
内容：設置要綱について・皆さんの人と交流する頻度についての話し合い

第2層協議体設置・開催状況（その4）

郡山市で設置された協議体の活動状況と、新たに設置された協議体を紹介します。

東部地区



【協議体の方向性】

- ・地域の中の課題を洗い出しながら、これまで地域で行ってきた活動も活用し、具体的な取り組みを決め、実践していく。

- 令和元年10月4日
内容：説明【協議体と生活支援コーディネーター】
参加者：町内会、ボランティア、社協、民協、公民館、福祉施設
 - 令和元年11月29日
内容：勉強会【もっと豊かな地域をつくるには・・・】
参加者：町内会長、学校、社協、公民館、民協、ボランティア
- ⇒同日、協議体設置

開成地区



【協議体の方向性】

- ・地域の中の課題を洗い出しながら、これまで地域で行ってきた活動も活用し、具体的な取り組みを決め、実践していく。

- 令和元年7月11日
内容：【開成地区地域ケア圏域会議及び第2層協議体設置における勉強会の実施】
講話 もっと豊かな地域をつくるには・・・
参加者：町内会、社協、民協、福祉施設等
 - 令和2年1月17日
内容：設置に向けての勉強会
振り返り
「開成地区で住んでいて良かったと思うところ」「男性のサロン参加率を上げるためには」についての話し合い
- ⇒同日、協議体設置

中田地区



【協議体の方向性】

- ・地域で行われているサロン単位ごとに協議体を開催し、新たな活動ではなく、今ある活動の拡充を図っていく。

- 令和元年12月3日
内容：説明【協議体と生活支援コーディネーター】
参加者：町内会、社協、民協、商工会農業委員会、婦人会、郵便局駐在所、福祉施設、消防署
- ⇒同日、協議体の設置
- 令和2年2月10日
内容：勉強会「もっと豊かな地域をつくるには・・・」
内容：外部講師を招き、各団体及び一般住民向けに協議体についての勉強会を実施し、地域の大切な取組に対しての理解を深める

片平地区



【協議体の方向性】

- ・地域の中の課題を洗い出しながら、これまで地域で行ってきた活動も活用し、具体的な取り組みを決め、実践していく。

- 令和2年1月23日
内容：説明【協議体と生活支援コーディネーター】
参加者：町内会、社協、民生児童委員、福祉施設、地域住民
- ⇒同日協議体設置
- 片平地区では、モデル地区として蟻塚地区を選定し、活動を進めていく中で、他の地域にも広げていく事を検討

第2層協議体設置・開催状況（その5）

郡山市で設置された協議体の活動状況と、新たに設置された協議体を紹介します。

大島地区



【協議体の方向性】

- ・各種団体等の集まる機会等でも地域の方々に協議体の目的についてご理解・ご協力を得ながら、次回開催までに多くの仲間づくりに取り組んでいく。

- 令和元年8月28日
内容：勉強会【もっと豊かな地域をつくるには・・・】
参加者：町内会、民生児童委員、社協、地区ボラ・交通安全協会・明るい町推進委員会・防犯協会・青少年健全育成・保健委員会・高齢者あんしんセンター等
- 令和元年10月3日
内容：勉強会【協議体と生活支援コーディネーターについて】
- 令和2年1月29日
内容：設置に向けての打ち合わせ
⇒同日、協議体設置

田村地区



【協議体の方向性】

- ・協議体の理解を地域に根付かせるための勉強会を行っていき、地域の方に協議体の理解を深めながら進めて行く

- 令和元年9月25日
内容：説明【協議体と生活支援コーディネーター】
参加者：自治会、社協、民協等
全17団体
- 令和2年2月13日
内容：勉強会「もっと豊かな地域をつくるには・・・」
内容：外部講師を招き、各団体及び一般住民向けに協議体についての勉強会を実施し、地域の大切な取組に対しての理解を深める
⇒同日、協議体設置